

過去の推進委員による「能代市バスケの街づくり推進計画」検証意見等

能代市バスケの街づくり推進計画の体系図

○街づくりのゴール 10年後の姿「バスケでみんなが元気になれる街」

(1)本物のバスケに触れられること

【方向・取組】

【10年後の目標】

		委員	平均値
①	<p>○バスケ資料の保存と活用を図る 能代工業高校バスケットボール部の歴史の保存を図るとともに、バスケの街の知名度を活かして、日本のバスケ資料の収集と活用を図ります。</p> <p>→ バスケ資料館を設置し、バスケの殿堂への展開を目指す</p>	重要度評価	4.27
		実現度評価	3.60
		達成・未達成	
		継続・除外	

- ・バスケミュージアムや展示会の来場者数を見ても順調
- ・全国でもバスケにまつわる資料館が少ない中、能代市が果たす役割は大きく、往年のバスケファンに対しても魅力的なスポットとしてバスケミュージアムの存在は希少である。今後も発展的に情報収集やエピソード、どう強くなったのか、強さを継続したのか等、派生的なコンテンツを増やしてほしい。
- ・能代工業高校の資料は学校名が変わると共に薄れてしまいがちなものと思っています。ミュージアムのように記録や記憶を保存してくれる場所は非常に果たす役割が大きいと思っています。
- ・能代工業高校の名称が消えるので歴史保存は大切。その後、どのようにバスケの街の名称をどのような形で継続できるのか課題になるのでは。
- ・能代工業バスケ部の栄光が核となることに異存はありませんが、日本のバスケ資料とまで広げなくてはよいのではないのでしょうか。
- ・バスケミュージアムが拡張されたことはプラスだと思われます。
- ・バスケミュージアムの認知度は上がってきていると感じるが、利用率の向上のためにPRの仕方について工夫が必要かもしれません。
- ・市外、県外からいらっしゃる方々にとっては、能代はバスケの聖地と思っています。ミュージアムの更なる拡大を期待しています。
- ・何度も来てくれる人（リピーター）がいるかわからない。
- ・バスケミュージアムの開設並びに移転は大量の資料収集という点で大変よかったと思います。

②	<p>○能代カップの安定的な運営を図る 第4の全国大会として定着してきた能代カップ高校選抜バスケットボール大会の安定的な運営を図るため、運営に関わる団体やボランティアの確保に努めます。</p>	→ 能代カップの運営に関わる多くの団体やボランティアの定着を目指す	委員	平均値
			重要度評価	4.67
			実現度評価	3.73
			達成・未達成	
<ul style="list-style-type: none"> ・能代カップには多くのボランティアが参加しているのは見えます ・バスケのまちを代表する大会として存在意義は大きい。今後は運営支援に加え、周知支援、これまでの記録の整理等、時代に即したイベントとなるよう企画段階からの参加が望ましい。 ・能代カップが継続されてきたのは能代市民のバスケットボールに対する熱いに限ると思います。とても素晴らしいことですが、世代交代をしなければいけないと思います。熱意で集まっている人を公的な立場からうまく導いて行かればこの先もうまくいくと思います。 ・能代カップは段々低調しつつあるのをどのような形で育ててゆくのか。 ・能代市民だけに頼るには限界があると思う。同時期に高校・中学の交流試合も行われているようなので、日時限定で、市外の中高生に呼び掛けたり、県内のバスケファンに募ってみるのもよいと思います。 ・一般市民の参加という点では、うまくいってないと感じます。 ・能代カップは開催時期や、運営方法などもふくめ、安定した運営がなされていると思います。 ・ここ数年、来場者もそうですが屋台村の出展者も減ってきています。せっかく、遠方から来能してくださっている、選手、保護者、観客の皆さんのためにしっかりとおもてなしできる態勢が必要だと思います。 ・広く情報発信することが大事。能代のためならとの考え方の人達が大勢いると思う。 ・中・高校生ボランティアはいいと思いますが、一般の方々については働きかけているようですが、どのくらい集まっているか不明です。補助金も遠距離チーム招へいのために増額を手伝ってくれた人へただのボランティアで終わらず、特別なグッズ等を差し上げる配慮があってもよいかと思います。 			委員	平均値
重要度評価	4.07			
実現度評価	4.29			
達成・未達成				
継続・除外				
<ul style="list-style-type: none"> ・プロの試合を能代市で観戦できる意義は大きく今後も継続を望む。 ・プロリーグの試合などを観戦することができるのは、バスケットボールファンを増やすためにも必要なことだと思います。前座試合など小さな子ども達には色々な感動を運ぶことができると思うので頑張ってください。 ・定着しているのでこのまま継続を ・能代は秋田に比べてハピネットの認知度がいまいちだと思うので、もっと多くの市民にハピネットの試合を見てもらいたい。生で見るには条件があるので、学校や施設等にDVDの貸し出しなどしてみてください。 ・秋田市以外での開催については、シーズン1開催くらいだと考えられるので、クリアしていると思います。 ・Bリーグの試合では、大きな盛り上がりを感じるので、今後も試合を開催してほしい。 ・能代近隣のバスケットボールファンにとって、能代開催は毎年の楽しみです。能代市のほか、諸団体でもクリニックや試合の誘致・開催を行う動きがみられ、継続すべき運動だと感じています。 ・市からも助成金を出してもらって、小学生以下には無料で試合を見もらうなど、底辺拡大に役立ててほしい。 ・車椅子バスケはよく誘致しているように思っています。秋田NHは年一回だけですが、2回実施してほしい。 			委員	平均値
重要度評価	4.07			
実現度評価	4.29			
達成・未達成				
継続・除外				

④	○地元チームを応援・支援する 能代工業高校バスケットボール部や秋田ノーザンハピネッツをはじめとする地元チームについて、パブリックビューイングや自動販売機設置など、さまざまな形で応援・支援を行います。	→	能代工業高校バスケットボール部や秋田ノーザンハピネッツ等の地元チームを応援・支援する	委員	平均値
				重要度評価	4.40
				実現度評価	3.53
				達成・未達成	
				継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> ・入場者数はすごい ・各種全国大会の中継など時代にあった応援の機会が増加し評価できる。 ・能代工業高校は様々な方から支援をいただき、選手は本当に恵まれた環境でバスケットボールに打ち込めていたと思います。大きな支援母体があると継続的な支援を受けることができますのでこれからも応援・支援してもらいたと思います。 ・子供たちに（小・中学生）にバスケットの試合や応援に参加、市民全体がバスケットに興味を持てる環境づくりが大切なのでは。 ・能代市民挙げて工業バスケ部を応援できるよう望んでいます。いろいろな方、市民のお客様とお話する機会がありますが、個々の温度差はかなりあるように感じています。 ・能代工業バスケ部への応援・支援は目に見えますが、中学校、ミニバス、特にミニバスは近年、向能代ストーンズや能代ブルーインズが東北・全国大会に出場しているので、もっと応援・支援がほしいです。 					
⑤	○バスケクリニック等を開催する 能代工業高校バスケットボール部や秋田ノーザンハピネッツ等を行使として、ミニバスチームを中心にバスケクリニック等を開催します。	→	ミニバスチーム等へのバスケクリニック等を開催する	委員	平均値
				重要度評価	3.80
				実現度評価	3.67
				達成・未達成	
				継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> ・新聞記事などで見かける程度 ・引き続き小中学生のレベルアップや選手人口の増加に向け継続してほしい。 ・工業でバスケを実施して小中学生が本物のバスケットボールを目指すきっかけを作る機会を設けることができたと思います。監督が替わるとテーマや練習形態が変化していったので、工業の方に一任ではなく、遠慮しないでビジョンを注文しても良かったと思います。 ・子供達が楽しくゲームができる。ミニバスチームの育成やバスケクリニック開催の充実 ・クリニックの成果に関しては今後も見ていく必要があると思う。 ・子供たちの成長とモチベーション向上に繋がっていると思います。調べてみると継続して開催されておりますが、関係者でないと分からないなという印象です。 ・これはよくやられていると思います。 					
⑥	○指導者等の育成を図る 専門機関等との連携を図りながら、定期的な講習会を開催するなど、指導者や審判員等の育成を図ります。	→	指導者や審判員等の定期的な講習会を開催する	委員	平均値
				重要度評価	3.93
				実現度評価	2.86
				達成・未達成	
				継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> ・民間からの指導者はあまり聞かない。 ・なかなか表に出てきにくい事業であるため評価がしにくいですが、選手のみならず指導者や審判員等ほか環境整備の充実も引き続き継続を望む。 ・残念ながら、指導者と審判員の育成につながっていないと思います。全体的に見て、特に審判員の不足は顕著です。 ・審判員の講習会は実施されていますが、指導者への講習会は栄田先生が能代工業にいたとき以来開催されたことがないです。 ・指導能力の底上げは必須なので是非重要な取組としてやってほしいと思います。 					

(2) バスケットで誰でも集えること

【方向・取組】

【10年後の目標】

①	○バスケットファンやバスケット関係者が集える場を設ける 市内や県内のバスケットファンやバスケット関係者をはじめ、全国のバスケットファンやバスケット関係者が交流できるよう集える場を設けます。	→	バスケットファンやバスケット関係者が集える場を設置し、継続する	委員	平均値
				重要度評価	3.60
				実現度評価	2.73
				達成・未達成	
				継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> バスケットミュージアムと展示会のさらなる発信を バスケットミュージアムの設置によって集える環境整備はなされたがバスケットファンに対してのアプローチは不足していると感じる。今後はネットコンテンツをはじめオンラインでの共有、楽しみを提供できる企画など時代に即した発展を期待する。 能代工業を訪れた方がミュージアムを訪問したり、ミュージアムに来られた方が工業の練習を見て帰られたり、交流の場としての役割をしっかりと果たしていたと思います。 バスケットの楽しみ、多くの市民に味わえる環境、場所作りをする。場が大切なのでは。 バスケットカフェなど、ミュージアムの近くで開けないものか。 バスケットミュージアムの設置、移転拡大という点では評価できると思います。 交流が図られているかは実際よく分からない。すいません。 能代カップや通常の店頭でお客様とお話すると、思っている以上に熱心なバスケットファンがたくさんいらっしゃる事に驚きます。先日も能代工業高校の体育館とバスケットミュージアムだけの見学のため片道22時間かけて来能されたかたもいました。これからもバスケットファンには、能代は特別な存在であり続けてほしいです。 バスケットミュージアムの開設はいいと思いますが、集える場を作るとなると企画が難しいと思います。 					
②	○バスケット関係の企画・イベントを行う バスケットの街づくり機運を高めるため、誰でも参加できるフリースロー競争やバスケット関係のコンテスト、交流会等の企画・イベントを行います。また、バスケット色になるような「バスケットの日」等の設定とイベント等の開催をめざします。	→	バスケットに関する企画・イベントを行う「バスケットの日」等に合わせたイベント等の定着を目指す	委員	平均値
				重要度評価	3.86
				実現度評価	3.07
				達成・未達成	
				継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> 3×3やジュニアバスケットチームの設立等多彩な活動が見える。 定期的に市民主体の企画が継続されてきたが参加者等が一部に限られたなど発展的な継続ではなかったため一度事業を見直す時期と感じる。 「バスケットの日」は能代市で決めていただきたい。TVの野球珍プレー・好プレー集のような、年間ブザービター賞、最多得点賞、ベストプレイヤー賞などSNSを通じて応募を受け付けたりしてはどうか。 各種イベントに取り組んでいる点では、プラスだと思います。もう少し、盛り上がりがあればいいのかなとも思います。 バスケットの日に関してはPR不足を感じる。 イベントはよくやられていると感じています。 					

③	<p>○バスケの各種大会等を開催する。 バスケットボール競技の底辺拡大や生涯スポーツ、チーム同士の交流の観点から、各種大会等を開催します。</p>	<p>バスケットボール競技の各種大会等を開催する</p>	委員	平均値
			重要度評価	3.64
			実現度評価	3.07
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> 観客を入れるなどの試験的な取組を実施してはどうか 家族対抗の試合・ゲームができると面白くなるのではないのでしょうか。 残念ながら、三種町で試合をした経験をもつプレーヤーの方が圧倒的に多い。全県規模の試合数も違う。 大会の数は十分だと思います。主管となる市バスケ協会も一部の人に頼りすぎです。 				
④	<p>○大会運営ボランティア等の確保を図る 大会運営に関わるスタッフ等の不足を解消するため、ボランティア等が参加しやすい環境づくりに努めるなど、ボランティア等の確保を図ります。</p>	<p>大会運営ボランティア等が参加しやすい環境づくりを行う</p>	委員	平均値
			重要度評価	3.69
			実現度評価	2.58
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> 日程等もありなかなか理想通りには…。 以前能代工業の「みんなのバスケ」にボランティアとして参加して、バスケする人もボランティアの人も楽しかった経験があります。皆が楽しめる企画の大会を開催してほしい。 大会の都度関係者が依頼するという形を繰り返すのは大変だと思います。年間スケジュールの提示、仕事の内容、必要人数など具体的に示して広報等で呼びかけてはどうでしょうか。 どんな環境づくりをしているのか見えません。 				
⑤	<p>○体育施設等の活用を図る バスケットボール競技の練習ができる環境を確保するため、体育施設や学校施設の活用を図ります。また、学校統合等による既存施設の活用を含め、専用コート設置等を検討します。</p>	<p>体育施設や学校施設の活用を図りながら、既存施設の活用を含め、専用コート設置等を検討する</p>	委員	平均値
			重要度評価	3.93
			実現度評価	2.75
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> あまりにバスケ一辺倒な体育施設は…。 事業の効果として十分な環境は確保された。今後は公共施設等の縮減が求められる中、今以上の環境整備は不要である。 社会人チームを支援する意味で必要だと思います。 能代市総合体育館においては、コート設営や試合機器の設置と操作、リングの出し入れに課題があると思います。 統合され閉鎖された学校の体育館の有効活用が大事 専用コート設置が急務です。市総合体育館は平等に使用されていてバスケ優先ではありません。またリング設置に15分、片付けに10分以上かかり、利用に二の足を踏んでいます。（一階フロア）また山本郡中学校は毎日体育館を使用していますが、市のマンモス校は部・スポ少の数も多く練習量でかなり差があります。（当然、やり方も考えるべきですが）ミニバスで能代市が優位でも、中学校で逆転している事実を考えてあげる必要があると思います。 他のスポーツとの競合もあるかのでなかなか厳しいかと… 				

(3) バスケットで地域が潤えること

【方向・取組】

【10年後の目標】

①	○合宿や大会の誘致を図る 能代山本スポーツリゾートセンター「アリナス」、能代市総合体育館及び周辺エリアの魅力ある環境づくりを行いながら、合宿や大会の誘致を図ります。 あわせて、交流試合等をコーディネートする仕組みづくりをめざします。	合宿や大会を誘致する 交流試合等をコーディネートする仕組みの定着を目指す	委員	平均値
			重要度評価	4.14
実現度評価	3.15			
達成・未達成				
継続・除外				
<ul style="list-style-type: none"> さらなる誘致や交流を。またコーディネートできる人材の育成もしていくべき。 合宿による交流人口の増加は地域経済にとっても大いに有益であり、引き続き各種合宿や大会誘致を積極的に継続すべき。 アリナスは合宿の場所として最適かと思う。もっと魅力ある環境づくりをして合宿や大会の誘致を図り、市民に交流試合等に触れ合う機会を与えてほしい。 賛成です。 小中高とも田沢湖スポーツセンター等の取組を参考にし、コーディネートした方がいい。 能代市総合体育館だけではなく、アリナスの宿泊施設を活用した強化合宿や車いすバスケの試合誘致もあり、バスケ事業を広く展開できていると感じます。オリンピックもあるので今後の働きかけに期待します。 アリナス合宿の補助金を全国に常に発信し浸透させることが大事。 NPOが頑張っているサマーリーグはいいと思います。交流試合等をコーディネートする仕組み作りは着手されているか？ 大会が多いとボランティアスタッフ等必要になるので無理せず、技術力向上に力を注いだ方がいいと思います。 				
②	○企画・イベント等にバスケットを組み入れ誘客を図る 各種企画・イベント等にバスケットの要素を組み入れることで、能代の独自性を高め、誘客を図ります。	→ 各種企画・イベント等にバスケットの要素を組み入れる	委員	平均値
			重要度評価	3.64
実現度評価	2.69			
達成・未達成				
継続・除外				
<ul style="list-style-type: none"> あまり見かけない。 能代独自の魅力づくりは困難であったと感じる。 「バスケット体操」等各種イベントのウォーミングアップ等にてできる簡単なメニューはできないでしょうか。 バスケット周知に特化した補助金の整備もあり、各イベントにバスケット要素を取り込む活動が多くみられました。 どのように行われているか不明です。 かなりの工夫が必要だと思います。 				

③	○バスケット関連のグッズや食を開発・販売する バスケの街をPRできるようなバスケット関連の多様なグッズや食を開発し、大会やイベント等に合わせた販売やネット販売も行い、そのPRに努めます。	→ バスケ関連のグッズや食の能代名物としての定着をめざす	委員	平均値
			重要度評価	3.69
			実現度評価	2.69
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> ・近年はスイーツなどにも利用するお店があるようで、それなりに実績もある。 ・一定の商品開発はなされたが広く知名度のあがるものにはならなかったと感じる。 ・工業高校の関連グッズ（バルーン等）常時購入できる場所があればよい。と同時にハピネットグッズの販売も委託を受けることができれば望ましい。ミュージアムでは無理か ・企画には賛成だが、PRがどのように行われているか不明です。 				
④	○グッズ等をライセンス管理する仕組みづくりを進める バスケ関連グッズ等に統一したキャラクターやロゴマークを用いるなど、ライセンス管理の仕組みづくりをめざすとともに、商品の収益等をバスケットの街づくりに還元する手法についても検討します。	→ グッズ等のライセンス管理で商品の収益等をバスケットの街づくりに還元することを目指す	委員	平均値
			重要度評価	4.07
			実現度評価	2.50
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> ・収益化にはまだまだ遠い ・事業としては今後民間の自発的な動きに委ねるべきと感じる。 ・市民にわかりやすい形でロゴマークやキャラクターが登場すれば、いつまでも能代工業高校に縛られることなくバスケットの街を宣伝し、応援していただけるのではないのでしょうか。「ダンク君」の復活もありではないでしょうか。 ・管理の仕組みをつくる際には現在、企業、個人で取得している商標関係をまとめていただき、連絡や打合せをしていただけるとありがたいです。 ・企画には賛成だが、PRがどのように行われているか不明です。 				

(4) バスケが街なかで感じられること

【方向・取組】

【10年後の目標】

①	○バスケットに関する拠点を設け情報発信を図る バスケに関する拠点を設け、さまざまな情報の集約を行いながら、電子媒体を中心にさまざまな手法で情報の発信を図ります。	→ バスケに関する恒常的な拠点を確立し、情報の発信を行う	委員	平均値
			重要度評価	4.07
			実現度評価	3.36
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> ・バスケットミュージアムの完成 ・バスケットミュージアムの存在意義は大きく中心市街地でも柳町に移転したことは高く評価したい。引き続き魅力あるコンテンツづくりをお願いしたい。 ・市バスケット協会のHPでは計画・試合等の結果がよく出されています。 				

②	○構造物等へバスケットを組み入れる 構造物へバスケットのデザインなどを組み入れることで、街なかでのバスケットの雰囲気を広げます。	→ 構造物等へのバスケットの組み入れでバスケット色の街の景観をめざす	委員	平均値
			重要度評価	3.29
			実現度評価	2.71
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> 現在の景観も程遠いと感じる。 能代カップの期間にでも、のぼりなどで統一した盛り上がりを出せばなお良かったのだが日常の景観としても見受けられることはなかった。 外灯などにバスケットボールのリングやボールを形取ったものは、県外から工業に来る選手にとって刺激的なものでした。街全体がバスケットボールを応援している事を理解していただく事に非常に役に立ちました。 能代駅のホームのメロディをスラムダンクの曲にするなどできないでしょうか。 10年間でよく整備されていると思います。他県から訪れた人もバスケットの街だと認識できるようデザインや配置場所が考えられていて、市民の地域への誇りにもつながっているのではと感じます。10年後の目標にある「バスケット色の街」を目指すのであれば継続して整備する必要があると思います。 計画としてはなかなかいいと思います。 中心市街地活性化の景観事業とセットでやった方がよいかと思います。 				
③	○バスケットロードへの展開を図る 試行的に実施した「バスケット名言ストリート」をさらに発展させ、バスケットロードとなるよう展開を図ります。また、渋谷のバスケットボールストリートとの連携をめざします。	→ バスケットロードの定着を目指す	委員	平均値
			重要度評価	3.14
			実現度評価	2.29
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> 場所の問題があるのでは 定着の実現による観光効果にも疑問が残るため今後は不要と感じる これからも期待しています バスケットロードにこだわらず、能代ならではの取組をしたほうがよいかと思います。 				
④	○ストリートバスケットの環境整備を図る 屋外に設置しているリングの活用を図りながら、イベント開催を含め、街なかでストリートバスケットができる環境の整備をめざします。	→ 屋外リングの活用を図りながら、街なかでストリートバスケットができる環境の整備を目指す	委員	平均値
			重要度評価	3.79
			実現度評価	2.71
			達成・未達成	
			継続・除外	
<ul style="list-style-type: none"> ニツ井の道の駅のコートが整備され、利用する方も多い 引き続き公園等へのリング設置継続により市民レベルでの楽しみを提供していただきたい。 補修が必要と思われる屋外リングが見られます。リングだけでなく、コート（ライン）が描かれている場所があればと思います。 環境整備の周知・見える化が今以上に必要だと思います。 是非実現させてほしい。畠町の大通りや市総合体育館の前で行うなど、以前のように行ってほしい。 				

(1)～(4) 共通

【方向・取組】

【10年後の目標】

①	〇街づくり主体形成のための支援制度を設ける バスケットの街づくりへ広く民間等の参画を図るため、実施主体形成のための支援制度を設けます。また、募金等を含め、バスケットの街づくりに関する基金の設置を検討します。	→ 募金等を含めた支援制度の確立をめざす	委員	平均値
			重要度評価	4.31
			実現度評価	2.69
			達成・未達成	
			継続・除外	

・資金は重要だが、募金等されたお金で何をしたいのか？するのか？まだまだ検討するべき。
 ・各年度とも民間有志による多様な企画が実施され補助金の設置や運用は効果が大きかった。引き続き自由度が高い当補助金の活用継続を期待する。
 ・市民チャレンジ事業補助金の使途について、色々な形になっているが、無駄なことに使われている気がする。必要でないものが多すぎませんか？大切な資金。市民が納得できるものに使ってほしい。
 ・イベント以外で現在残っているものが、どの程度ありますか。
 ・支援を受けるには、まず賛同を得ないといけないと思います。能代工業高校の名称も変わってしまう今、本当の意味での「バスケットの街のしろ」のスタートであると思います。バスケットの街だから支援されて当然と思う前に、こちらから踏み込んで、バスケット以外での働きかけがさらに求められると思います。
 ・いわゆるクラウドファンด์を活用して、全国から募金を募り、バスケットの街の価値を高めていければいいと考えます。
 ・是非頑張ってください。
 ・基金を設置するよりも、能代のチームが活躍→スポンサー収入増やす→チームから支援を受ける→お互いにウィンウィンの関係を築いたほうがよいかなと思います。

その他現計画に対する意見

- ・現計画が絵にかいた餅になっている。当時タクシーの行灯をバスケットボールの形にするなど提案したが、仕組みの問題なのか、民間が積極的にバスケットを活用していない現実がある。能代工業高校という名前もなくなり、行政の啓蒙も不足しているのではないかと感じる。
 バスケットミュージアムに先日マイクロバスが停車しているのを見た。バスケットミュージアムが能代市の観光スポットになるのはいいことだが、まだまだPR不足だと感じる。
 この計画は、現在40代くらいの若い人達が真剣になって、能代の活性化のためとなるような計画を策定してほしい。